

信州のみち



豊かな地域づくりをめざして



主要地方道伊那生田飯田線 松川町 宮ヶ瀬橋

巻頭言

災害に強い道路ネットワークづくり

長野県道路整備期成同盟会 会長 宮本衛司

1

時の話題

通学路の合同点検と安全対策について

長野県建設部 道路管理課

1

新たな広域道路交通計画策定について

長野県建設部 道路建設課

2

高規格道路「松本糸魚川連絡道路」安曇野道路について

長野県建設部 道路建設課

3

供用箇所を紹介

一般国道292号 濁池工区開通

一般国道292号改良促進期成同盟会 会長
飯山市長 足立正則
富倉地区 区長 阿部博文

3

主要地方道伊那生田飯田線 宮ヶ瀬橋開通

主要地方道伊那生田飯田線天竜川架橋宮ヶ瀬橋架け替え促進期成同盟会 会長
松川町長 宮下智博
上新井区 区長 宮嶋英雄

4

一般県道塩名田佐久線 中佐都バイパス開通

佐久市長 柳田清二
浅科地区 区長 丸山和之

4

地域の道から

道の駅の紹介

信濃路下條・白馬
信州道の駅交流会

5

信州ふるさと道ふれあい事業（アダプトシステム）

「花三昧」（茅野市）

6

歩行者利便増進道路（ほごみち）について

長野県建設部 道路管理課

6



災害に強い道路ネットワークづくり

長野県道路整備期成同盟会 会長 **宮本 衡司**

日頃より本同盟会の活動に対しまして、深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、8月・9月の大雨、^{こまつぼら}小松原の地すべり等の災害により、県内の道路ネットワークが影響を受け、その重要性が改めて認識された1年となりました。

7月6日に長野市小松原地区で発生した大規模な地すべりでは、国道19号が一時全面通行止めとなり、地域の生活や物流・人流に多大な影響を及ぼしました。国・県が連携した対策の進展に伴い道路規制は、夜間通行止め、24時間片側通行、規制解除と順次緩和されましたが、長期にわたり災害の影響が続きしました。

また、8月13日からの大雨は、72時間降水量が観測史上1位を更新する箇所が多数あるなど記録的な大雨となり、岡谷市で発生した土石流により3名の尊い命が失われたのをはじめ県内各地に大きな被害をもたらしました。道路関係では、道路法面の崩落、道路の寸断による集落の孤立などの被害が発生し、特に木曾地域では国道19号が36時間にわたり全面通行止めとなりましたが、木曾川右岸道路が迂回路として機能し、ダブルネットワークの重要性が改めて認識されたところです。

こうした中、国の令和4年度道路関係予算において、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく取組を加速化・進化させるため、令和3年度補正予算と合わせて、重点的かつ集中的に対策を講じる財源が確保されたことは、我々の強い要求がかなったものと大変ありがたく感じています。

今後は、こうした財源も有効に活用しながら、県土の骨格を形成する高規格幹線道路から生活に密着した市町村道に至るまで、県内の道路ネットワークを確実に構築していくことが重要と考えています。

本同盟会では引き続き、長引くコロナ禍においても、災害に強い道路整備と、道路施設の老朽化対策が着実に推進できるよう、要望活動や広報活動に努めてまいりますので、引き続きの御支援、御協力をお願いいたします。

長野県建設部 道路管理課

通学路の合同点検と安全対策について



児童の登下校状況(歩道設置中)

令和3年6月28日、千葉県八街市において下校中の児童を巻き込む交通事故が発生しました。この事故を受けて、道路管理者、教育委員会及び長野県警察の3者による通学路の合同点検を県内全域で実施しました。

通学路の安全対策には、歩道整備、車止め施設設置、横断歩道新設等の道路管理者と警察が行うハード対策と、速度規制、通学路の変更等といった道路管理者以外が行うソフト対策がありますが、今回の点検結果を踏まえ、現地の状況に応じ、実施可能な対策から速やかに講じていきます。

長野県は、引き続き、通学路の安全対策をはじめとする子どもの交通安全対策を推進していきます。



学校、警察、道路管理者による合同点検実施状況

	学校・PTA	警察	道路管理者
ソフト対策	<ul style="list-style-type: none"> ●通学路の変更 ●登下校時の見守り活動 	<ul style="list-style-type: none"> ●速度制限 ●登下校時間帯の通行止め 	
ハード対策		<ul style="list-style-type: none"> ●信号機 ●横断歩道 	<ul style="list-style-type: none"> ●歩道 ●車止め施設・路面標示等

ゾーン30プラス*

*ゾーン30プラス：生活道路における人優先の安心・安全な通行空間整備を目的とした面的な速度規制と物理的デバイスを組み合わせた区域

高規格道路「松本糸魚川連絡道路」安曇野道路について

松本糸魚川連絡道路の安曇野市新設区間である「安曇野道路」では、令和2年8月の最適ルート帯決定以降、現地での測量作業、ルート線等道路の概略計画の検討、地域の皆様への説明を進め、令和3年9月に都市計画決定しました。関係機関との調整を進め、早期の事業着手を目指しています。



安曇野道路完成イメージ図(三川合流部付近)



令和3年12月に開催された松本糸魚川連絡道路の早期建設を求める総決起大会の様子
(主催：松本糸魚川連絡道路建設推進議員連盟長野県連絡会議)

供用箇所



一般国道292号 濁池工区開通に寄せて

一般国道292号改良促進期成同盟会
会長 飯山市長 足立 正則

一般国道292号は、古くから私たちの住む北信地方と新潟県上越地方を結ぶ、文化・経済を支える重要な路線として使われてきました。北陸新幹線飯山駅・上越妙高駅が開業したことにより、国道292号は「信越自然郷エリア」の飯山市と妙高市、また両新幹線駅を結ぶ重要な幹線として、益々重要性を増す路線であります。

濁池橋付近の急カーブの解消につきましては、地元住民はもとより、観光・物流等の道路利用者からも道路改良の要望が非常に強い箇所であり、地元組織である中部道路委員会と連携して県に要望してまいりました。

地域の熱い要望を受け、県ご当局により、平成28年度から濁池工区として事業着手をいただき、橋梁の架け替え、護岸の改修、取付道路の築造を進めていただき、今年度完成・供用開始となりました。

着実に事業の進捗を図っていただきました。長野県北信建設事務所の皆様に感謝を申し上げますと共に、貴重な用地を提供いただいた地権者各位、安全かつ確実に工事を完成された工事関係者の皆様、ご支援・ご協力を賜りました全ての関係の皆様改めて感謝申し上げます。

引き続き、現在、調査・設計を進めていただいております。大川トンネルの改良整備促進につきましてもご支援いただきますようお願い申し上げます。



富倉地区 区長会長 阿部 博文 様

一般国道292号 濁池～中谷区間の開通に寄せて

この度、長年望んでいました濁池～中谷区間の道路改築工事が完成し、令和3年11月に開通を迎えることが出来ました。

この路線は、富倉地区住民が、飯山市街地へ出る際の生活道路であり、北信地域から新潟県への物流の重要な幹線道路であるので、大型トラックの通行が多い道路です。

しかし、完成前の濁池橋付近は、急カーブがあり、見通しが悪く、道路の幅が狭いため、通行車両同士のすれ違いが困難であり、地元住民も不便な状態となっておりました。また、冬期は日陰で凍ってしまう箇所もあり、急カーブの箇所での車両同士の接触事故も多く、並行して流れている河川への転落事故なども発生しておりました。

このように、この区間は大変危険な箇所でしたが、ようやく不安が解消し、安心・安全な道路となり、地元住民も快適に通行できるようになりました。

この完成は、濁池～中谷区間の道路改築工事に携わった皆様の御尽力のおかげであり、地域住民の代表として深く感謝申し上げます。





主要地方道伊那生田飯田線 宮ヶ瀬橋開通に寄せて

主要地方道伊那生田飯田線天竜川架橋
宮ヶ瀬橋架け替え促進期成同盟会
会長 松川町長 宮下 智博

(主) 伊那生田飯田線の天竜川を跨ぐ宮ヶ瀬橋は、昭和33年に架橋されて以来、地域の重要な橋りょうとして大きな役割を果たしてきました。しかし老朽化に伴い、新橋への架け替えを近隣の大鹿村及び中川村と連携して長野県に要望してまいりました。平成27年度から長野県により新橋の架け替えの事業化が図られ、着手後は計画的に事業が推進され、この度の完成・開通の運びとなりました。

新しい宮ヶ瀬橋がこの地域の発展の架け橋となることを切に希望し、これまで事業推進に当たられた県関係者をはじめ、貴重な用地をご提供していただいた地権者各位、安全かつ確実に工事を完成された工事関係者の皆様、ご支援・ご協力を賜りました全ての関係の皆様へ改めて感謝申し上げます。



上新井区 区長 宮嶋 英雄 様

新宮ヶ瀬橋開通に寄せて

新宮ヶ瀬橋の完成・開通にあたり、上新井区を代表してお祝と関係者の皆様に御礼を申し上げます。

宮ヶ瀬橋は視界の悪い狭い場所を通過しているため、電東線一番の難所でした。また、近年における大雨洪水による災害の危険も危惧されており、早期の完成を待ち望んでいました。

交通の難所が解消され、地域住民の安心安全が確保され、観光や物流で地域発展に寄与するものと期待しております。



一般県道塩名田佐久線 中佐都バイパス 開通に寄せて

佐久市長 柳田 清二

県道塩名田佐久線「中佐都バイパス」の開通にあたり、地権者の皆様をはじめ、関係各位の皆様に対しまして感謝、御礼申し上げます。

本路線は、平成17年に1市2町1村で合併した新佐久市の北幹線道路に位置づけられており、県と工区を分担して整備を進めてきました。今回の供用開始は、特に浅科地域の皆様には待望の開通となっております。

バイパス開通により、住宅が立ち並ぶ旧道への通過交通の減少による道路環境の改善及び西の浅科・望月地域と東の佐久平駅周辺や中部横断自動車道との相互のアクセス向上により、地域振興にも大きく寄与するものと期待しております。



浅科地区 区長会長 丸山 和之 様

中佐都バイパスの 全線開通にあたって

令和3年3月に県道塩名田佐久線 中佐都バイパスが全線で開通の運びとなりました。

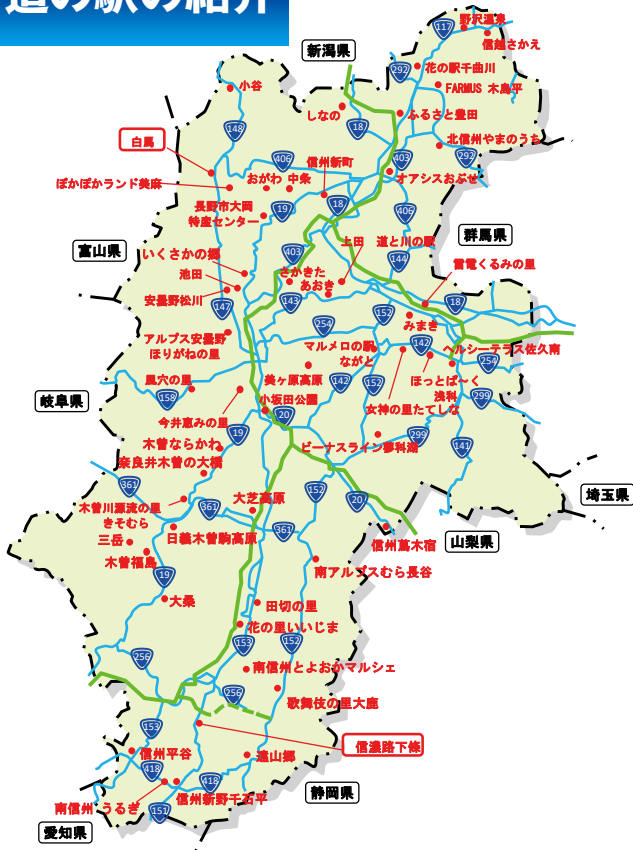
バイパスの整備により浅科地区をはじめとする佐久市西部地域から中部横断自動車道 中佐都インターチェンジや佐久平駅周辺へのアクセス、交通の利便性が格段に向上しました。

また、県道は旧中山道の八幡宿と塩名田宿を結ぶ街道であり、幅員が狭く人家が連なり、車両や歩行者(小、中学生の通学路)の通行に支障をきたしていましたがバイパスの開通により、通過する車両も大幅に減少し、地域の安心安全も確保されました。

事業の推進にあたりましては、関係地権者をはじめとする地元住民の皆様、関係諸機関並びに工事関係者の皆様方に御礼を申し上げます。



道の駅の紹介



白馬 (白馬村)

季節の移り変わりと共に様々な容姿を変える大自然に囲まれた白馬村にある「道の駅白馬」。白馬村の玄関口にあたる当駅は、大きなステンドグラスが目印で、山小屋のような雰囲気です。お土産の他、地元特産品や農産物が並び、白馬の魅力が凝縮された駅となっております。また、レストラン夢白馬では手打ちそばの他、白馬紫舞や白馬豚を使った料理が楽しめます。大自然を堪能した後は、白馬の思い出に特産品やお野菜、クラフトなどを是非お持ち帰りください。



HPアドレス：<http://michino-eki.hakubakousha.com/>

信濃路下條 (下條村)

南信州の南に位置し、中央道飯田山本により10分、三遠南信自動車道天竜峡により5分の国道151号沿いに天守閣がそびえる信濃路下條そばの城があります。



下條村は「そば」の生産に力を入れ、その「そば」に伝統野菜の「親田辛味大根」を添えた「おろしそば」は大変人気です。「うまいもの館」と「たかどやフーズ」が隣接しており、新鮮な野菜、果物、精肉等も取り扱っております。ぜひ一度お出かけください。

そば畑



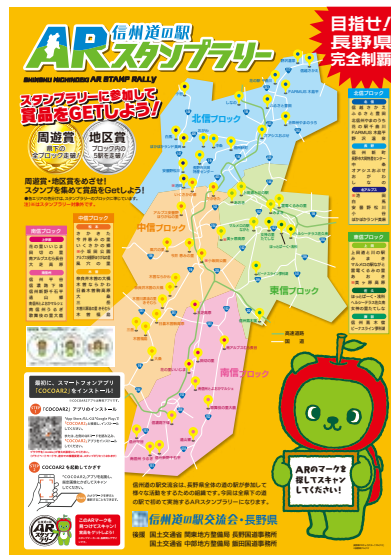
HPアドレス：<http://www.mis.janis.or.jp/~sobanoshiro/index.htm>

信州道の駅交流会

長野県内に52箇所ある道の駅が連携し、地域活力の向上、信州の魅力アップ、持続可能な地域づくりを通じて、健全な運営を図ることを目的に、道の駅運営者が令和2年11月に「信州道の駅交流会」を設立しました。



交流会設立イベントとして、スマートフォンを使ったAR(拡張現実)スタンプラリーを実施したところ、「普段行かない道の駅で新たな発見!」、「長野県の広さを痛感!」など、多くの方々から好評をいただき、県内周遊のきっかけづくりができました。



次回は令和4年度の春から予定しています。是非、信州の道の駅を巡ってみませんか。

HPアドレス：<https://michinoeki-net.org/>

信州ふるさとの道ふれあい事業（アダプトシステム）

『花三昧』（茅野市）

1. 活動内容の紹介

信州ビーナスラインの入口。茅野市あけぼの隧道入口花壇へ、春「真っ赤なベゴニア」を…晩秋には「かわいいビオラ」を定植しました。

一年を通して、地域みんなで心を一つにして取り組み「日本一きれいな道」ビーナスラインをお届けします。



2. 活動団体のメッセージ

コンクリート壁の花壇は、見事に咲き誇ったベゴニアで、素敵な花壇へと生まれ変わりました。真夏の水やり、草取りは大変な作業です。

地域の皆さんへ心む風景をお届けし、観光で訪れるお客様へおもてなしの心を花に託して…私たちは楽しみながらその活動の輪を広げています。

春にはビオラの花をお楽しみいただけます。



長野県建設部 道路管理課

歩行者利便増進道路（ほこみち）について

「道路空間を町の活性化に活用したい」「歩道にカフェやベンチを置いてゆっくり滞在できる空間にしたい」など、道路への新しいニーズの高まりを受け、道路法等の一部を改正する法律（令和2年5月27日公布、令和2年11月25日施行）において、新たに「歩行者利便増進道路（通称：ほこみち）」制度が創設されました。

令和2年6月5日から、長野県内の道路（直轄国道、県管理道路及び市町村道路の一部）について、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける飲食店等を支援するための緊急措置として沿道飲食店の路上利用の占用許可基準を緩和し、一定条件のもと道路上へテラス営業のための仮設施設の設置を認めています。この特例は歩行者利便増進道路制度の趣旨と合致することから、歩行者利便増進道路への移行を順次進めています。

長野県内 ほこみち指定箇所

指定年月日	路線名	箇所
令和3年3月25日	(国)141号 (主)小諸上田線	上田市中央1丁目交差点～原町交差点 上田市横町交差点～中央2丁目交差点
令和3年6月4日	(一)松代篠ノ井線 (一)清野篠ノ井停車場線	長野市篠ノ井会字清水18番の4地先～ 長野市篠ノ井布施高田字佃860番の2地先
令和3年7月26日	(一)旧軽井沢軽井沢停車場線	北佐久郡軽井沢町軽井沢東23番12地先～ 軽井沢東12番3地先
令和3年10月29日	(一)屋代停車場線 (一)白石千曲線	千曲市屋代駅～屋代駅前交差点 千曲市屋代駅前交差点～杭瀬下交差点
令和3年3月31日	(市)1059号線ほか6路線	松本市大手3丁目67番2—2先～丸の内72番2先 ほか6箇所

事務局だより

*以下の行事を行いました。ご協力ありがとうございました。

安全・安心の道づくりを求める全国大会・要望活動 (R3.11.16)



安全・安心の道づくりを求める全国大会 (東京国際フォーラム)



国土交通省 吉岡技監への要望



宮下一郎衆議院議員



杉尾秀哉参議院議員



足立敏之参議院議員

第21号 (令和4年2月)

発行：長野県道路整備期成同盟会

〒380-8570 長野県長野市南長野字幅下692-2

長野県建設部道路建設課内

電話 026-235-7318 (直通)

FAX 026-235-7391

印刷：カシヨ株式会社

「信州のみち」についてご意見・ご要望をお寄せください。